

①順調 20 ②おおむね順調 12 ③遅延 0 ④保留・中止 1 ⑤未到 0 計 33

調査研究・保存・活用の課題	方針	No.	事業(措置)名	事業概要・業務内容	課名	令和5年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】
							予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
調査研究 ・文化財の内容や価値を把握するための調査の推進	①系統的かつ計画的な調査による文化財の価値の把握と掘り起こし	1	「文化財カルテ」の作成	文化財の現状把握を図り、保護や保全につなげるため、文化財の状態を記録する「文化財カルテづくり」を進めます。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業	・文化財の類型に応じた様式を作成し、仏像・神像調査等の調査結果を順次登録を進めている。	—	—	—
		2	博物館施設における資料の収集・保管	歴史博物館において、希少性の高い文化財や散逸の恐れのある文化財を収集・保管・展示します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	博物館管理運営経費	・寄贈・寄託の受け入れ、収蔵庫・展示室の環境管理、企画展の開催等、随時行っている。	—	—	—
		3	郷土資料の購入	郷土に関する資料を購入し、大野市外への散逸を防止します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	歴史民俗資料購入事業	・販売目録を確認し購入について検討した結果、購入が必要な資料はなかった。	—	—	—
		4	文化財の調査の実施	調査未実施の文化財について、所在及び現状を把握するための調査を実施します。把握調査結果は、詳細調査の要否や優先順位、実施時期や方法についての検討資料とします。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業 化石保全活用事業	・R4に実施した書面アンケートにおいて仏像・神像を所有していると回答のあった寺社118件の内、20件について一次(現地)調査を実施し、調査先に報告書を送付した。また、その内要望のあった2件について、地区定例会や祭礼において調査結果の説明を行った。  ・福井県立恐竜博物館と共同で、中部縦貫自動車道工事で排出された岩石を対象に化石発掘集中調査を5日間実施し、201点の化石を収集した。	—	—	—
		5	『奥越史料』の発刊	郷土の歴史や自然などについて執筆された論文をまとめた冊子『奥越史料』を発刊します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財保護事務経費	・郷土の歴史や自然などについて執筆された論文7本を『奥越史料 第37号』として発刊した。	—	—	—
保存 ・文化財保護を担う後継者の減少 ・歴史的建造物などの管理放棄によるき損や滅失 ・地域の防犯・防災対応の弱体化	②指定文化財の価値の再把握や未指定文化財の指定など ③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑧文化財保存・継承の担い手確保のための取り組みの検討	6	文化財の指定や登録	文化財の調査によって得られた結果に基づいて、価値の再把握や新たな文化財の指定に取り組みます。 あわせて、国の文化財登録原簿への登録の提案を積極的に行い、ボトムアップによる未指定文化財の保護を推進します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・「下打波のトチノキ・ケヤキ・イタヤカエデ群生林」について、県指定を目指し、県と所有者との間で調整を行った。	—	—	—
		7	指定文化財の維持管理	指定文化財を良好な状態で管理し、保存を図るための計画づくりや補修、清掃などの維持管理を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業 旧橋本家管理運営経費	・市が所有する国重要文化財「旧橋本家」の維持管理や修繕、「佐開遺跡」、市指定史跡「朝倉義景墓」の清掃等を行い、適正に管理している。	—	—	—
		8	指定文化財の保存修復	指定文化財の保存修理と保存整備を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業	・国指定天然記念物「専福寺の大ケヤキ」について現地調査を行い、文化庁と調整しながら、所有者に樹勢回復に向けた対応について助言を行った。	—	—	—
		9	市指定文化財「大野市民俗資料館」の管理	明治期に建てられた大野市民俗資料館(市指定)を適正に管理し、一般公開します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経費	・適正に維持管理し、一般公開している。	—	—	—

①順調 20 ②おおむね順調 12 ③遅延 0 ④保留・中止 1 ⑤未到 0 計 33

調査研究・保存・活用の課題	方針	No.	事業(措置)名	事業概要・業務内容	課名	令和5年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】	
							予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名			
保存	・文化財保護を担う後継者の減少 ・歴史的建造物などの管理放棄によるき損や減失 ・地域の防犯・防災対応の弱体化	②指定文化財の価値の再把握や未指定文化財の指定など ③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑧文化財保存・継承の担い手確保のための取り組みの検討	10	指定文化財の保存修理に対する支援	指定文化財の修理事業の支援を行います。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・国指定天然記念物「専福寺の大ケヤキ」の樹勢回復について、所有者への補助金支援を念頭に、文化庁と調整を行うとともに所有者へ助言を行った	所有者活用補助金(予定) ・国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(国補助) ・指定文化財保存修理等補助金(市補助)	—	—
			11	文化財防火訓練・査察の実施	文化財防火デーに合わせた文化財防火訓練と防火査察を実施します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財保護審議会経費	・2者が所蔵する文化財について、文化財保護審議会委員とともに防火査察を行った。 ・文化財防火訓練については、大雪警報発令のため、火災防ぎょ訓練を中止し、通報・避難・非常持出、初期消火訓練及び予防課長による講話のみを実施した。	—	—	—
			12	指定文化財の保護パトロールの実施	指定文化財の状態の把握と破損の早期発見を目的としたパトロールを実施します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・指定文化財のパトロールを行い、風雪害等による被害把握に努めた。	—	—	—
			13	「大野市地域防災計画」の推進	各種災害に対する日常的予防や被災時の対応、防災体制づくりなど、市民の生命及び文化財を含む財産を守るための事業実施を推進します。	防災防犯課	②概ね順調	防災対策経費	・阪谷地区で総合防災訓練を行い、自主防災組織の動きの確認や、協定先との連携を図った。	—	—	—
			2	博物館施設における資料の収集・保管	歴史博物館において、希少性の高い文化財や散逸の恐れのある文化財を収集・保管・展示します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	歴史博物館管理運営経費	・寄贈・寄託の受け入れ、収蔵庫・展示室の環境管理、企画展の開催等、随時行っている。	—	—	—
			3	郷土資料の購入	郷土に関する資料を購入し、大野市外への散逸を防止します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	歴史民俗資料購入事業	・販売目録を確認し購入について検討した結果、購入が必要な資料は無かった。	—	—	—
			14	文化財標柱の設置	指定文化財やその他の城跡、古墳などがある場所に文化財の名称や概要を表示した標柱を設置します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境保全事業	・洞雲寺にある「内山隆佐墓」標柱を更新した。	—	—	—
			15	「おおの遺産」の認証	「おおの遺産」の候補の調査結果に基づいて、新たな「おおの遺産」の認証に取り組みます。	生涯学習・文化財保護課	①順調	伝統文化伝承事業	・新たに、阿難祖領家区・阿難祖地頭方区の「阿難祖八坂神社の祭礼」と、中荒井町区の「鉛筆供養」を「おおの遺産」に認証した。累計認証数25件。	—	—	—
			16	無形民俗文化財の保存育成に対する支援	大野市内に伝わる踊りや太鼓などの無形民俗文化財保存団体の活動を支援します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	無形文化財保存育成事業補助	・市内の無形民俗文化財保存を行う4団体に対して補助金を交付した。 ・市内の無形民俗文化財保存団体による保存・継承のための活動を把握し、補助金以外の支援の是非について検討資料とした。	—	—	—
			17	生涯学習推進計画の事業の推進	伝統芸能や伝統行事の継続など、地域の課題解決に関する学習を進めます。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	いきいきわくわく学習事業	・3公民館において踊りの伝承教室を21回開催し、延べ122人が参加した。また、放課後子ども教室において民謡教室を開催し、伝統文化体験の機会を作った。	—	—	—

①順調20 ②おおむね順調12 ③遅延0 ④保留・中止1 ⑤未到0 計33

調査研究・保存・活用の課題	方針	No.	事業(措置)名	事業概要・業務内容	課名	令和5年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】
							予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
活用 ・より幅広い文化財を活用する方法の検討 ・文化施設に限らずさまざまな施設での文化財の活用	③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ④児童・生徒の郷土愛と文化財愛護意識の醸成 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑦観光と地域づくりに活用するための関係機関との調整、新たな取り組みの検討	9	市指定文化財「大野市民俗資料館」の管理	明治期に建てられた大野市民俗資料館(市指定)を適正に管理し、一般公開します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経費	・適正に維持管理し、一般公開している。 ・月ごとに変わる民具カード275枚を配布した。	—	—	—
		16	無形民俗文化財の保存育成に対する支援	大野市内に伝わる踊りや太鼓などの無形民俗文化財保存団体の活動を支援します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	無形文化財保存育成事業補助	・市内の無形民俗文化財保存を行う4団体に対して補助金を交付した。 ・市内の無形民俗文化財保存団体による保存・継承のための活動を把握し、補助金以外の支援の是非について検討資料とした。	—	—	—
		18	小学生の郷土芸能の体験	小学生を対象に、踊りや里神楽、太鼓など地域に伝わる郷土芸能に親しむ機会を作ります。	生涯学習・文化財保護課	④保留・中止	いきいきわくわく学習事業	・小学生を対象とする郷土芸能の発表会を開催することができなかった。 ・3公民館において踊りの伝承教室を21回開催し、延べ122人が参加した。また、放課後子ども教室において民謡教室を開催し、伝統文化体験の機会を作った。	—	出演者の予定が合わず、発表会の日程調整が困難となっている。	—
		19	子ども向け歴史イベントの実施	史跡めぐりや、古文書体験など歴史イベントを実施します。また郷土の歴史調べなどに協力します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経費 歴史博物館管理運営経費	・R6金森長近生誕500周年に向け、10月の図書館まつりにおいて金森長近に関するパネル探しゲームを実施。子ども71名が参加。	—	—	—
		20	文化財の出前授業の実施	小・中学生を対象に、学校を訪問して文化財に関する授業を行ったり、実際の文化財を見ながら解説したりします。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境整備事業	・学校訪問1校、施設見学11校、校外学習3校、その他1校 合計16校409人参加	—	—	—
		21	児童生徒による文化財情報の発信活動の実施	児童・生徒が地域の自然や文化、歴史、偉人、観光資源などについて学習し地域の課題解決などの内容を企画・提案する学習を行います。また学習成果はCMコンテストに応募して発信を行います。	教育総務課	②概ね順調	ふるさと大野かがやき隊事業	・全ての小中学校が総合的な学習の時間等において、地域の魅力や課題をテーマに探求活動を行っている。 ・令和3年度～7年度において、県の「ふるさとの魅力発信推進事業補助金」を活用し、毎年2～3校ずつ5年間で全14校(3校閉校により現在11校)が「ふるさと大野かがやき隊事業」を実施予定。 令和6年度は富田、下庄、有終東小学校の3校が取り組んでいる。	ふるさとの魅力発信推進事業補助金	—	—

①順調20 ②おおむね順調12 ③遅延0 ④保留・中止1 ⑤未到0 計33

調査研究・保存・活用の課題	方針	No.	事業(措置)名	事業概要・業務内容	課名	令和5年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】
							予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
活用 ・より幅広い文化財を活用する方法の検討 ・文化施設に限らずさまざまな施設での文化財の活用	③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ④児童・生徒の郷土愛と文化財愛護意識の醸成 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑦観光と地域づくりに活用するための関係機関との調整、新たな取り組みの検討	22	文化財情報の発信	文化財のさまざまな情報を、ホームページやパンフレット、冊子などにまとめ情報発信します。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	文化財環境保全事業 化石保全活用事業	・博物館企画展、博物館講座、文化財イベントや100年フードに認定されている「半夏生さばの食文化」などの文化財情報について、チラシ、市ホームページ、展示、SNSで情報発信した。 ・文化財に関する各種審議会や協議会の会議内容について、ホームページで公開している。 ・ジュラ紀末期の大野市に広がっていた海の環境を示す復元画を制作し、情報発信に活用した。	—	—	—
		23	特別展・企画展の開催	歴史博物館において、郷土の歴史や文化財をテーマにした特別展・企画展を開催します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経費	・企画展「美しい世界の動物園」(529人) ・巡回パネル展「自然と人が織りなす風景」(ふくい嶺北連携中枢都市圏事業(文化振興関係)) (622人) ・市民所有の文化財展「蓮光寺の寺宝」(525人)	—	—	—
		24	博物館資料の展示品の解説の充実と体験機会の創出の実施	博物館の展示資料について解説を充実させるとともに、実物に触れたり、使ってみたりなどの体験できる展示を行います。	生涯学習・文化財保護課	②概ね順調	民俗資料館管理運営経費 歴史博物館管理運営経費	・糸車の体験を実施。	—	—	—
		25	古文書資料の活用	収集した古文書資料を一般に公開し、市民や学校、研究機関などが活用しやすいにします。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財保護事務経費	・令和6年5月から一般公開できるよう、資料の整理や公開マニュアル等の作成を行った。	—	—	—
		26	文化財の一般公開	普段はなかなか見ることができない民間所有の文化財の一般公開を行います。	生涯学習・文化財保護課	①順調	歴史博物館管理運営経費	・市民所有の文化財展「蓮光寺の寺宝」(525人)(再掲)	—	—	—
		27	SNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用した情報発信	文化財の保護活動や公開、イベントなど、文化財に関するさまざまな取り組みをFacebookやスマートフォンのアプリを活用して発信します。	生涯学習・文化財保護課	①順調	文化財環境整備事業	・文化財に関わる情報をFacebookで11回発信した。	—	—	—
		28	越前大野城の維持管理と活用	大野市のシンボルである越前大野城を適切に維持管理し、越前大野城や歴代城主、大野ゆかりの地などを来訪者に情報発信します。また、スタンプラリーや御城印などイベントに対応します。	観光交流課 生涯学習・文化財保護課	①順調	越前大野城管理運営経費 歴史文化施設ぐるっと満喫事業 文化財保存活用地域計画推進事業	・施設を良好な状態に維持している。 ・越前大野城1階から2階の装飾を完成させ、施設の魅力向上を図っている。 ・越前大野城、武家屋敷旧内山家、武家屋敷旧田村家、歴史博物館、イトヨの里でスタンプを重ね押しすることによって1枚の絵になる「重ね押しスタンプラリー」の実施し、周遊を図っている。 ・市制施行70周年のイベントとして、文化財を楽しむ対談会「春風亭昇太・千田嘉博 越前大野城を語る」を開催し、600人が来場した。	稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト事業補助金	—	—

①順調 20 ②おおむね順調 12 ③遅延 0 ④保留・中止 1 ⑤未到 0 計 33

調査研究・保存・活用の課題	方針	No.	事業(措置)名	事業概要・業務内容	課名	令和5年度の取組状況	「①順調」「②おおむね順調」「③遅延」【H列で①②③を選んだ場合】			「③遅延」「④保留・中止」の理由【H列で③④を選んだ場合】	「⑤未到」の取組開始時期【H列で⑤選んだ場合】
							予算等の事業名	取組状況及び成果	活用する補助金・交付金名		
活用 ・より幅広い文化財を活用する方法の検討 ・文化施設に限らずさまざまな施設での文化財の活用	③維持管理や修復、所有者の防災への意識の醸成、防災プランの作成と被災時の体制整備 ④児童・生徒の郷土愛と文化財愛護意識の醸成 ⑤市民の文化財に対する関心と保護意識の醸成、来訪者が文化財を楽しく知る機会の創出 ⑥無形民俗文化財の保護の推進 ⑦観光と地域づくりに活用するための関係機関との調整、新たな取り組みの検討	29	登録有形文化財の観光活用	平成大野屋本店洋館(国登録)・二階蔵(国登録)・平蔵(国登録)をまちなか観光の拠点として適切に活用します。	観光交流課	①順調	越前おおの結ステーション管理運営経費	・施設を良好な状態に維持している。	—	—	—
		30	文化財の発信プロモーションの取り組み	文化財の情報をメディアやPR広告などにより発信する取り組みを行います。	産業政策課	①順調	魅力発信プロモーション事業	・越前大野城などの大野市PR動画の作成やH O R O S S A ! の新聞掲載などPR広告を行い市内外に情報発信した。 ・県外メディアを訪問し、越前大野城や七間朝市等をPRした。	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	—	—
		31	地域資源のブランド化の推進	これまで築いてきた越前おおのブランドを磨き上げ、各産業分野で稼ぐ力に具現化するため計画を推進します。	産業政策課	①順調	越前おおのブランド活用事業補助	・越前おおのブランドを活用した商品の開発や販路拡大に向けた市内事業者の取組18事業に補助し、「稼ぐ力」の向上を図った。 ・民間事業者により、「城下町キャラバン」、「七間ハロウィン」など、大野の強みや越前おおのブランドの魅力を生かした事業が実施され、市内外から多くの来場者があり、多くの小売・飲食店で商品が完売するなど、事業者の「稼ぐ力」の向上に寄与している。	—	—	—
		32	古民家ギャラリーの活用	小コレクター運動などの絵画の展示と企画展を開催します。	地域文化課	①順調	COCONOアートブレイス管理運営経費	・小コレクター運動により市民が手にした絵画の常設展示のほか、開館5周年を記念した行事を開催した。また新たな企画として、アートとダンスを融合させたワークショップを開催するなど、市民のアートの入口として、ひらかれた場所づくりにつなげた。	【県】市町協働による地域みらい応援プロジェクト補助金	—	—
		33	公共交通の維持とまちづくりへの活用	公共交通機関の利便性を向上させるとともに、利用のきっかけとなるイベントを実施することで、利用促進を図ります。	交通住宅まちづくり課	①順調	市内路線バス等運行事業、地域で支える越美北線事業、公共交通再構築・共創検討事業、広域路線バス運行事業補助	・JR越美北線、広域路線バス、市内公共交通の利用促進に取り組むとともに、市内公共交通の利便性向上に向けた再構築を進めた。あわせて令和6年4月からの運行開始に向けて、市民への周知、わかりやすい情報提供に努めた。	—	—	—

①順調	予定どおり進捗している
②おおむね順調	概ね予定どおり進捗しているが、改善の余地も残している
③遅延	取り組んではいるが予定よりも遅れている
④保留・中止	取り組みが保留になっている、又は中止を決定した
⑤未到	取り組む予定はあるが、時期が到来していない